全国産業観光フォーラム2017＆第9回愛知県観光交流サミットin半田　申込書

取りまとめ先：全国産業観光フォーラム＆愛知県観光交流サミットin半田 実行委員会受付専用デスク

FAX：0569-29-4500　E-mail：forum@handa-cp.co.jp

団体名	
ご住所	
お電話番号	
FAX番号	
連絡先E-mailアドレス	
連絡先ご担当者様所属部署	
連絡先ご担当者様氏名	

■ご出席者様①

	フォーラム＆サミット ※無料	交流会 ※参加費2,000円	エクスカーション ※参加費3,000円
所属部署		□参　加 □不参加	□コース① 醸造文化を巡るコースに参加 □コース② 半田常滑堪能コースに参加 □コース③ 海からの贈り物コースに参加 □不参加
御役職			
御氏名			

■ご出席者様②

	フォーラム＆サミット ※無料	交流会 ※参加費2,000円	エクスカーション ※参加費3,000円
所属部署		□参　加 □不参加	□コース① 醸造文化を巡るコースに参加 □コース② 半田常滑堪能コースに参加 □コース③ 海からの贈り物コースに参加 □不参加
御役職			
御氏名			

■ご出席者様③

	フォーラム＆サミット ※無料	交流会 ※参加費2,000円	エクスカーション ※参加費3,000円
所属部署		□参　加 □不参加	□コース① 醸造文化を巡るコースに参加 □コース② 半田常滑堪能コースに参加 □コース③ 海からの贈り物コースに参加 □不参加
御役職			
御氏名			

2018年1月15日までにFAXあるいはメールにてお申し込みください。

■お問い合わせ先　全国産業観光フォーラム＆愛知県観光交流サミットin半田 実行委員会

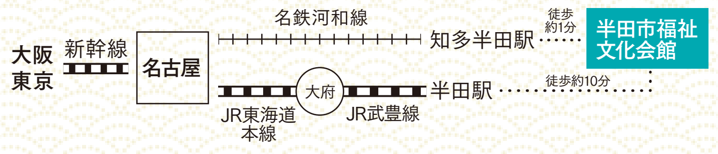
申込み手続きに関することはこちら	催事内容や取材に関することはこちら
受付専用デスク　担当：芳金、中川 TEL：0569-29-4441／FAX：0569-29-4500	事務局（半田市観光課内）　担当：大木、間瀬 TEL：0569-84-0689／FAX：0569-25-3255

キリトリ線

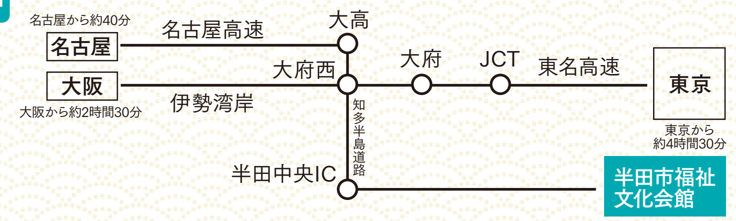
キリトリ線

半田市福祉文化会館へのアクセス情報

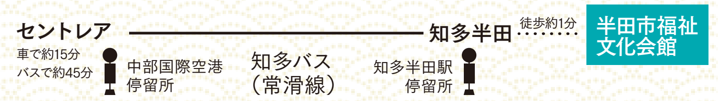
【鉄道でお越しの方へ】（名古屋→半田 約30分）



【自家用車・タクシーでお越しの方へ】



【中部国際空港（セントレア）からお越しの方へ】



知多半田駅周辺宿泊施設情報

名鉄イン知多半田駅前
住所：半田市更生町1-120-2　TEL：0569-23-3434
HPアドレス https://www.m-inn.com/chita/

カンデオホテルズ半田
住所：半田市天王町1-50-8　TEL：0569-25-0331
HPアドレス https://www.candeohotels.com/handa/

センターワンホテル半田
住所：半田市更生町1-124-2　TEL：0569-21-6555
HPアドレス http://www.greens.co.jp/handa/

ビジネスホテル寿屋
住所：半田市雁宿町1-37　TEL：0569-21-1843
HPアドレス http://www.h-kotobuki.co.jp/index.html

申込み手続きに関するお問い合わせ先

全国産業観光フォーラム＆愛知県観光交流サミットin半田実行委員会
受付専用デスク　担当：芳金、中川
TEL：0569-29-4441／FAX：0569-29-4500
E-mail：forum@handa-cp.co.jp

催事内容や取材に関するお問い合わせ先

全国産業観光フォーラム＆愛知県観光交流サミットin半田実行委員会
事務局（半田市観光課内）　担当：大木、間瀬
TEL：0569-84-0689／FAX：0569-25-3255
E-mail：kanko@city.handa.lg.jp

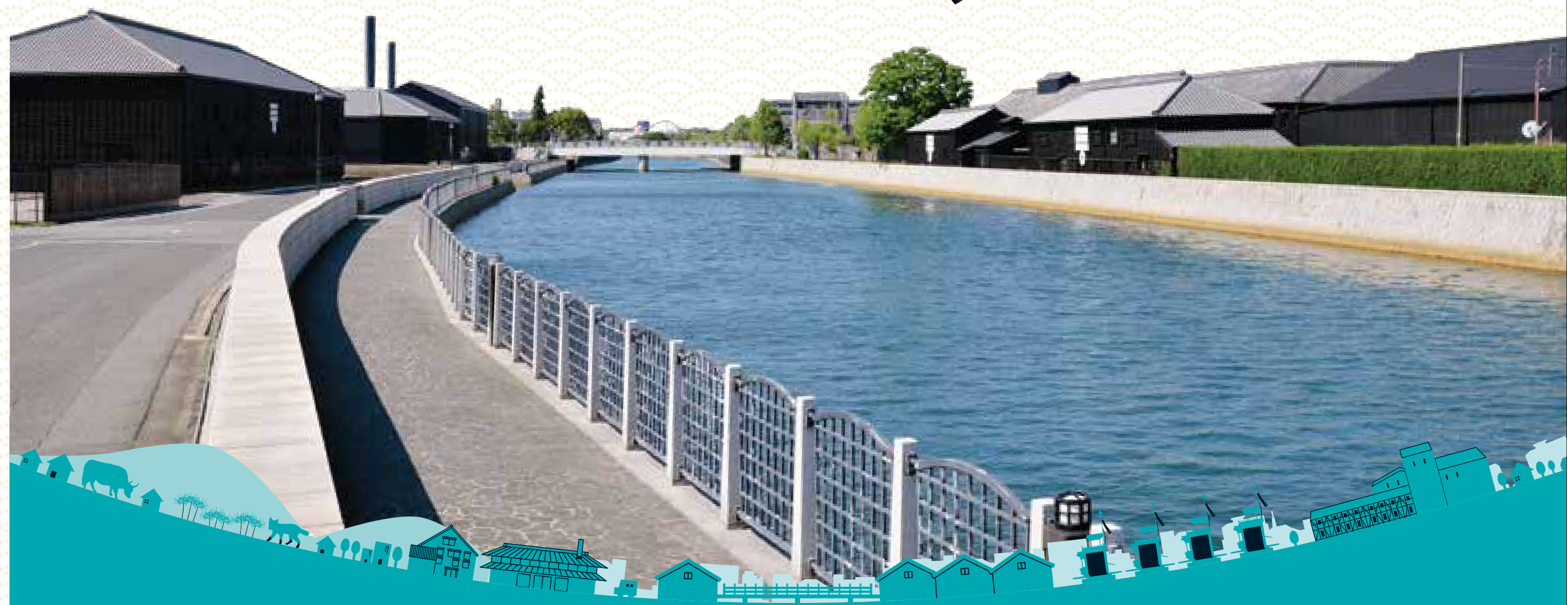
主催／全国産業観光フォーラム＆愛知県観光交流サミットin半田 実行委員会
半田市、全国産業観光推進協議会、公益社団法人日本観光振興協会、
一般社団法人愛知県観光協会、半田商工会議所、特定非営利活動法人半田市観光協会

後援／経済産業省、観光庁、国土交通省中部運輸局

最新情報はこちらをフォロー
@forum2017handa

タスキを、つなぐ。

歴史、風土、文化、技術、当たり前のように傍らにあったもの。
それは実はとても貴重な価値でした。
くらしと共にある産業。
昔も今もこれからも、地域にとって大切な資産です。



2017全国広域観光振興事業

全国産業観光フォーラム＆第9回愛知県観光交流サミットin半田

2018年1月25日(木)・26日(金)

25日(木)　記念講演・事例報告・パネルディスカッション・交流会
会場／半田市福祉文化会館（雁宿ホール）

26日(金)　エクスカーション
●醸造文化を巡るコース　●半田常滑堪能コース　●海からの贈り物コース

公式HP　https://www.handa-kankou.com/forum2017/

ものづくりと地域づくり ～誰でもどこでもできる産業観光～

ものづくりと観光。この2つの概念が密接なつながりをもち地域を形成している、それが知多半島です。大企業はもちろん、中小事業者も、それぞれの「なりわい」を生かした集客を行い、当たり前のように地域づくりに貢献をしてきました。

今フォーラムでは、自然体で地に足のついた産業観光の可能性を、数々の事例から模索していきます。

1月25日【木曜日】 開会式・記念講演・事例報告・パネルディスカッション・交流会

会場 半田市福祉文化会館（雁宿ホール） ●全体会（13:00～）

11:00	受付		1F ホワイエ
13:00～14:00	開会式	全体会 ── 産業観光まちづくり大賞表彰式	1F 大ホール
14:00～14:40	記念講演	「Mizkanの変革と挑戦」（予定） 講師：吉永 智征氏　株式会社Mizkan 代表取締役社長兼CEO	
14:50～15:40	事例報告	「名古屋の匠土産（たくみやげ）プロジェクト」 村上　涼氏　名古屋商工会議所 産業振興部 流通・観光グループ 課長	
		「知多半島の豆味噌、たまり」 中川 安憲氏　合名会社中定商店 代表社員	
		「日本一のポン菓子屋を目指して」 家田 馨子氏　家田製菓株式会社 代表取締役社長	
		「豊富な地元醸造品をまちぐるみで活用」 城平 直人氏　半田市商店街連合会 会長	
15:50～17:15	パネルディスカッション 「地域で紡ぐなりわい観光～家業を活かした地域ビジネスモデル～」	コーディネーター　山本 勝子氏　知多半島観光圏協議会 副会長 アドバイザー　丁野　朗氏　東洋大学大学院 国際観光学部客員教授／（公社）日本観光振興協会 特別研究員 望月 照彦氏　構想博物館 館長／多摩大学 名誉教授 パネリスト　市田 旭宏氏　ココテラス by デイリーファーム マネージャー 大﨑 秀樹氏　株式会社萬秀フルーツ 代表取締役 市野 喜啓氏　株式会社黒牛の里 取締役 家田 馨子氏　家田製菓株式会社 代表取締役社長	
17:15～17:45	報告	「産業観光の現状と展望」 須田　寛氏　全国産業観光推進協議会 副会長	
18:00～19:00	交流会	知多半島を中心に県内のグルメを集結	1F 講堂

記念講演

「Mizkanの変革と挑戦」（予定）

講師

吉永 智征氏（よしなが ともゆき）

株式会社Mizkan Holdings
取締役 兼 日本＋アジア事業 CEO
兼 株式会社Mizkan 代表取締役社長 兼 CEO
兼 株式会社Mizkan Partners 代表取締役
兼 株式会社Mizkan Logitec 代表取締役

生年月日：1969年（昭和44年）12月3日
出 身 地：千葉県
出 身 校：早稲田大学 社会科学部

【職 歴】

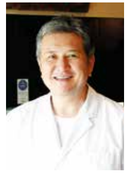
1993年（平成 5年）	3月	㈱中埜酢店入社、名古屋支店3課
2009年（平成21年）	3月	㈱ミツカン東日本支社 家庭用営業部チルド営業1課長
2010年（平成22年）	9月	㈱ミツカンMD 戦略本部製品企画部製品企画7課長
2011年（平成23年）	3月	㈱ミツカンMD 本部製品企画部製品企画5課長
2013年（平成25年）	3月	㈱ミツカン東日本支社営業推進部長
2014年（平成26年）	11月	㈱Mizkan Partners 総務部長
2016年（平成28年）	3月	㈱Mizkan Holdings 執行役員 兼 ㈱Mizkan Partners 取締役人事本部長
2017年（平成29年）	3月	㈱Mizkan Holdings 専務執行役員 日本・アジア事業COO 兼 ㈱Mizkan 代表取締役副社長 兼 COO 兼 ㈱Mizkan Partners 取締役 兼 ㈱Mizkan Logitec 代表取締役
	10月	㈱Mizkan Holdings 取締役 兼 日本＋アジア事業CEO 兼 ㈱Mizkan 代表取締役社長 兼 CEO 兼 株式会社 Mizkan Partners 代表取締役 兼 株式会社 Mizkan Logitec 代表取締役

現在に至る

講演者 プロフィール

事例報告
合名会社中定商店 代表社員
中川 安憲氏（なかがわ やすのり）

1966年名古屋市生まれ。妻の実家（中定商店）の味噌汁の味に感動、その豆味噌を残したいとの思いから、そのまま入社し味噌職人の道へ。機械をほとんど使わない味噌作りを引き継ぎ、2003年代表社員就任。味噌・こうじ・たまり醤油の醸造販売と、味噌造り講習指導も行なっている。



事例報告
半田市商店街連合会 会長
城平 直人氏（じょうへい なおと）

1960年兵庫県明石市生まれ。81年兵庫栄養専門学校卒業。舞子ビラ神戸を経て、84年半田市に移住、古扇樓入店。88年より店主。食品衛生協会西分会会長。半田市商店街連合会会長。半田商工会議所議員。

パネルディスカッション パネリスト
株式会社萬秀フルーツ 代表取締役
大﨑 秀樹氏（おおさき ひでき）

1979年知多郡美浜町出身。愛媛大学農学部卒業後、自営の温室みかん栽培へ。国内で栽培されていないグレープフルーツを新たに植え品目転換、販売もBtoCへ業態を転換。その後オーナー制度、各種フルーツ狩りを開始し、地域の観光産業との連携を始める。

パネルディスカッション コーディネーター
知多半島観光圏協議会 副会長
山本 勝子氏（やまもと かつこ）

日本福祉大学が知多半島に移転時に知多半島総合研究所を設立、さらに地域名界と協力し地域振興を図る「知多ソフィア・ネットワーク」を設立し、観光振興やクオリティプログクツを提唱して活動。2009年知多半島観光圏協議会を発足。第9回「産業観光まちづくり大賞」では金賞を受賞。

パネルディスカッション アドバイザー
構想博物館 館長
多摩大学 名誉教授
望月 照彦氏（もちづき てるひこ）

都市・地域社会の民俗学・人類学研究を通して、新たな社会・共同体の在り様を模索。神話や伝承物語に潜む社会規範やシステムを抽出、社会デザインや地域創造の事業を創案している。エッセイスト、童話創作活動の傍ら、2010年鎌倉極楽寺に「構想博物館」を設立。次代社会の構想を描いている。

事例報告
名古屋商工会議所 産業振興部 流通・観光グループ 課長
村上　涼氏（むらかみ りょう）

1977年三重県鈴鹿市出身。名古屋市立大学経済学部を卒業後、名古屋商工会議所入所。産業観光を中心に名古屋地域の観光振興に携わる傍ら、地域の強みであるモノづくりを観光魅力へとつなげるため、地元企業の持つ優れた「匠の技」を活用した新たな土産品「匠土産（たくみやげ）」の開発を目指すプロジェクトを推進中。

事例報告・パネルディスカッション パネリスト
家田製菓株式会社 代表取締役社長
家田 馨子氏（いえだ かおるこ）

家業のポン菓子製造を、次世代の子供たちにも夢と自信をもって継いで欲しいと一念発起。全国でも珍しいポン菓子専門店を3年前にオープン、次々に新商品を売り出し、ポン菓子を全国へアピールしている。目標は日本一美味しいポン菓子専門メーカー。クニアでのポン菓子指導等国際貢献活動にも力を注いでいる。

パネルディスカッション パネリスト
ココテラス by デイリーファーム マネージャー
市田 旭宏氏（いちた あきひろ ）

大学卒業後静岡で犬猫の獣医師を経験。その後、デイリーファームの卵の美味しさをより多くの人に広めるため、卵のスイーツのお店ココテラスを開業。1年で10万人の来場者、2016年農林水産省食料産業局長賞を受賞。2017年P-1グランプリ優勝。2018年6月国家戦略特区で農家レストランを開業予定。

パネルディスカッション パネリスト
株式会社黒牛の里 取締役
市野 喜啓氏（いちの よしひろ）

愛知県半田市出身。大学まで陸上競技に情熱を注ぐ。百貨店、IT企業勤務を経てJAあいち知多の関連企業へ。農業の6次産業化ビジネスモデルを考案し酪農業に転職。2012年（株）黒牛の里を設立。以後ファームレストラン、BBQ施設などを開業。座右の銘は「創造と挑戦」。

パネルディスカッション アドバイザー
東洋大学大学院 国際観光学部客員教授
公益社団法人 日本観光振興協会 特別研究員
丁野　朗氏（ちょうの あきら）

（財）社会経済生産性本部（現・日本生産性本部）にてハッピーマンデー制度の創設や産業観光などの地域振興事業などに携わる。2008年に日本観光振興協会に移籍。経産省産業構造審議会臨時委員、日本商工会議所観光専門委員会学職委員や文化庁「日本遺産」選定委員等を務める。

報告
全国産業観光推進協議会 副会長
須田　寛氏（すだ ひろし）

1954年京都大学法学部を卒業し日本国有鉄道入社。1987年東海旅客鉄道(株)代表取締役社長。1995年同代表取締役会長就任。2004年より同相談役。日本観光振興協会理事や日本商工会議所観光専門委員会委員長など、観光振興に関する活動に幅広く携わる。東海道新幹線に関する著書や観光に関する著書多数。

1月26日【金曜日】 エクスカーション

エクスカーション主催者：全国産業観光フォーラム＆愛知県観光交流サミットin半田 実行委員会
旅 行 企 画 ・ 実 施：愛知県知事登録旅行業　第2-1430号 全国旅行業協会正会員
名鉄知多タクシー株式会社　〒475-0853 半田市南末広町124-12

旅行企画について

- ●本旅行企画は、旅行業者である名鉄知多タクシー株式会社が旅行企画し実施するものであり、お客様は当社と「募集型企画旅行契約」を締結することとなります。契約は、当社が契約の締結を承認し、参加費（旅行代金）を受理したときに成立するものとします。
- ●本旅行企画は当社が旅程管理を行わない旅行契約です。旅行出発前に予め必要なクーポン類をお渡ししますので、お客様ご自身でお手続きをお願いします。
- ●旅行企画へのお申込み先、支払先は名鉄知多タクシー株式会社となります。
- ●旅行企画にお申込みいただいたお客様には当社より旅行条件書、行程確認表や参加費（旅行代金）のお支払い方法などをFAX等によりご案内をお送りいたします。

※各コースとも最少催行人員は1名です。下記に掲載する写真はイメージですので予めご了承ください。

コース① 醸造文化を巡るコース

定員：25名　参加料：3,000円

名鉄知多半田駅 9:00出発 ── ミツカンミュージアム 9:10～11:00 ── 半田運河散策 11:00～11:40 ── 黒牛の里（昼食） 11:50～12:50 ── 半田赤レンガ建物 13:10～14:00 ── 名鉄知多半田駅 14:15着 解散

ミツカンミュージアム
お酢で有名なミツカンの酢づくりの歴史や食文化の魅力にふれ、楽しみ学べる体験型博物館です。お土産コーナーもあります。

半田運河散策
日本三大運河の一つ。運河沿いに黒板塀の蔵が建ち並ぶ景色は古くから模付く醸造文化を物語っています。

黒牛の里
知多の黒牛を使用したステーキ・ハンバーグを提供する人気店。今回はハンバーグをご用意しています。

半田赤レンガ建物
明治期にビールの製造工場として誕生した全国屈指の規模を誇るレンガ建造物。今は観光スポットとして親しまれています。

コース② 半田常滑堪能コース

定員：25名　参加料：3,000円

名鉄知多半田駅 9:00出発 ── 新美南吉記念館 9:15～10:10 ── INAXライブミュージアム 10:50～11:50 ── 盛田味の館（昼食） 12:10～13:20 ── やきもの散歩道 13:40～14:30 ── 名鉄常滑駅 14:50着 解散

新美南吉記念館
全国の教科書に採用されている童話「ごんぎつね」の作者 新美南吉の自筆原稿や書簡などを収蔵する記念文学館。

INAXライブミュージアム
土とやきものが織りなす歩様な世界を観て、触れて、感じて、学び、創りだす、体験・体感型ミュージアム。

盛田味の館
酒、みそ、たまり、しょうゆの製造、販売をしています。また、清酒「ゆのひ」の利き酒もできます。今回は味噌蔵の見学とお食事をご用意しています。

やきもの散歩道
土管に囲まれた土管坂やあちこちに点在するレンガの優美な2常滑焼の歴史や雰囲気を楽しめます。

コース③ 海からの贈り物コース

定員：25名　参加料：3,000円

名鉄知多半田駅 9:00出発 ── ぽんかふぇ（家田製菓） 9:50～10:20 ── 上陸大師像 10:30～10:50 ── 魚半日吉苑（昼食） 11:30～12:30 ── 中定商店醸造伝承館 13:20～14:10 ── 名鉄知多半田駅 14:40着 解散

ぽんかふぇ（家田製菓）
「おしゃれなポン菓子」をはじめとする多種多様なポン菓子が並ぶカフェ併設の直売店。

上陸大師像
弘法大師空海が修行のために訪れた地とされ海から上陸されたと伝えられており、海の中に立像が設けられています。

魚半日吉苑
南知多町日間賀島の名産の一つであるタコ。そんなタコを使用した釜めしと海の幸をご賞味ください。

中定商店醸造伝承館
古い醸造道具や豆味噌やたまり醤油に関する資料を展示。武豊町で栄えた醸造業の歴史が垣間見えます。